議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ内務省所管歳出経常部第一款第二款ヲ議題トナシ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

渡邊内務次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第一款第一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第七項第八項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ内務省所管歲出經常部第三款ヲ議題トナシ其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ第三款第一項第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スル

ニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ内務省所管歲出經常部第四款ヲ議題トナス

古市内務省土木局長ハ原案ヲ、工藤行幹君百七十九番ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第四款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第四款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ內務省所管歲出經常部第五款ヲ議題トナス

渡邊內務次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ第五款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第五款第二項第三項第四項第五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款第七項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ内務省所管歳出經常部第六款ヲ議題トナス

議長ハ時已ニ豫定ノ時刻ニ達セルモ内務省所管歳出經常部全體ヲ議了スルマテ尚ホ引續キ議事ヲ延長スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

渡邊内務次官ハ原案ヲ、長谷川泰君（四十三番）ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

長谷場純孝君（二百三十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

内務省所管歳出經常部第六款ニ付質問ヲ提起シタルニ政府委員ノ答辯ナキヲ以テ更ニ政府ヨリ答辯ヲ得ル迄本日ヨリ三日間議事ヲ中止スヘシ

大岡育造君（八十番）井上角五郎君（七十八番）長谷場純孝君ノ動議ニ反對、橋本久太郎君（百六十一番）立川雲平君（百九十八番）ハ贊成ノ演說ヲナス」

議長ハ長谷場純孝君ノ動議ハ先決問題ト認ムル旨ヲ告ケ左ノ表決ヲ取ル

長谷場純孝君ノ動議ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ討論盡キタリト認メ第六款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル」

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第六款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第六款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ
可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第六款第五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定ス
ルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第六款第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ
可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第六款第七項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ
可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第六款第八項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ
可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第六款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ內務省所管歲出經常部第七款ヲ議題トナス
議長ハ討論ナキヲ認メ第七款第一項第二項第三項ニ付テハ原
案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第七款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ
可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第七款第五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定ス

ルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第七款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ内務省所管歳出經常部第八款ヲ議題トナス

北垣北海道廳長官ハ原案ヲ、倉田準五郎君百八十九番ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第八款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第八款第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第三項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第八款第四項第五項第六項第七項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第八項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第九項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第十項第十一項第十二項第十三項第十四項第十五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第十六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第十七項第十八項第十九項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第二十項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ内務省所管歲出經常部第九款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第九款第一項第二項第三項第四項第五項第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第九款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ内務省所管歲出經常部第十款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第十款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十款第二項第三項第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十款第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ内務省所管歲出經常部第十一款ヲ議題トナス

渡邊内務次官ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ第十一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十一款第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款第三項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第十一款第四項第五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノ

ト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款第七項第八項第九項第十項第十一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款第十二項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款第十三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款第十四項第十五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款第十六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ内務省所管歳出經常部第十二款ヲ議題トナス

曾我部道夫君（六十八番）原案ヲ贊成スルノ演説ヲナス

議長ハ第十二款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十二款第二項第三項第四項第五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十二款第六項第七項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十二款第八項第九項第十項第十一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十二款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ内務省所管歲出經常部第十三款ヲ議題トナス

渡邊内務次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ第十三款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十三款第二項第三項第四項第五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十三款第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十三款第七項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案

十二月二十二日

ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第十三款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ第十三款第八項第九項第十項第十一項第十二項第十三項第十四項第十五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第十三款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ内務省所管歳出經常部第十四款ヲ議題トナス
渡邊内務次官ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス
議長ハ第十四款第一項第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ
議長ハ第十四款第三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第十四款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第十四款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ内務省所管歳出經常部第十五款ヲ議題トナス
議長ハ討論ナキヲ認メ第十五款第一項第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十五款第三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十五款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十五款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ內務省所管歲出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ內務省所管歲出經常部款項ノ轉換ハ決議ノ結果ナルヲ以テ其ノ整理ヲ議長ニ委任スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル銀行條例及貯蓄銀行條例施行延期法律案(政府提出緊急事件)ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

田尻大藏次官ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ政府ヨリ讀會ノ順序ヲ省略スルノ要求アリタルヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シテ直ニ確定決議ヲナスヘシ

可決

衆議院議事錄

第四卷　第二十二

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル外國工藝視察員派遣建議案（島田三郎君外三名提出）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員島田三郎君（八番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

小西甚之助君（九十三番）ハ本案ニ反對スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時五十五分ナリ

衆議院議事錄第四卷第二十二

明治二十五年十二月二十三日(金曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

後藤農商務大臣

渡邊大藏大臣

出席政府委員

田尻大藏次官

兒玉陸軍次官

伊藤海軍次官

清浦司法次官

久保田文部次官

西村農商務次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　貴族院ニ於テハ本院送付ニ係ル明治二十五年度歳入歳出總豫算追加案、銀行條例及貯蓄銀行條例施行延期法律案ヲ可決シ本院提出ニ係ル地租條例改正案ヲ否決シタル旨貴族院ヨリ通牒アリタリ

一　長谷川泰君ヨリ教育上ノ件、清水文二郎君ヨリ朝鮮政府ヘ返金ノ件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一　豫戒令執行ニ關スル長谷場純孝君外三名ノ質問ニ對シ井上内務大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

一　佐々木正藏君渡部芳造君ヨリ特別輸出港追加法律案ヲ提出セラレタリ

一　取引所法案審査特別委員長ニ鹽田奥造君同理事ニ太田實君當選セラレタリ

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

長谷川泰君（四十八番）（三百二十七）其ノ政府ニ提出シタル教育上ノ件ニ關スル質問ノ趣旨ヲ演說ス

清水文二郎君（二百八十六番）ハ其ノ政府ニ提出シタル朝鮮政府ヘ返金ノ件ニ關スル質問ノ趣旨ヲ演說ス

久保田文部次官ヨリ長谷川泰君ノ發言中「文部ノ官吏ハ違勅ノ罪人ナリ文部省ハ怪物屋敷ナリ」トノ語ハ議院法第九十二條ニ謂フ所ノ無禮ノ語ト認メサルヤ否ヤヲ議長ニ問ヒタルニ議長ハ斷定ノ語ニ非サルヲ以テ無禮ナリト認メサル旨ヲ告ク

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十六年度豫算案ノ會議ヲ

開ク旨及大藏省所管歳出經常部第一款ヲ議題トナシ其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

渡邊大藏大臣ハ大藏省所管全體ニ關シ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

田尻大藏次官ハ原案ヲ、中野武營君（二百五十九番）ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第一款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第一款第二項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第七項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ大藏省所管歳出經常部第二款ヲ議題トナス

議長ハ時已ニ達セルモ大藏省所管歳出經常部全體ヲ議了スルマテ本案ノ議事ヲ延長スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ討論ナキヲ認メ第二款第一項第二項第三項第四項第五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スル

ニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歳出經常部第三款ヲ議題トナス

豫算委員主査中野武營君二百五十九番ハ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

議長ハ第三款第一項第二項第三項第四項第五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歳出經常部第四款ヲ議題トナス

議長ハ所得稅法案審査特別委員長佐野助作君二百五十番ヨリノ請求ニ基キ本日ヨリ開會中ト雖モ會議ニ列席セサルコトヲ同委員ニ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ討論ナキヲ認メ第四款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第四款第二項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第七項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第八項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第四款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ大藏省所管歲出經常部第五款ヲ議題トナス

平林九兵衞君（十八番）ハ豫算委員ノ修正案ニ反對スルノ演說ヲナス

議長ハ第五款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第五款第二項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ

可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款第三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ

可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ

可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ

可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ大藏省所管歲出經常部第六款ヲ議題トナス

波多野傳三郎君（二百七十八番）ハ第六款第一項豫算委員ノ修正案ニ對シ左ノ修正動議ヲ提出ス

俸給及諸給ノ下「金拾七萬七千七百參拾圓」ノ十一字ヲ「金拾參萬八千六百參拾圓」ノ十一字ニ改ムヘシ

大岡育造君（八十四番）ハ波多野傳三郎君ノ修正動議ニ反對、井上角五郎君（七十八番）ハ贊成ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第六款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

波多野傳三郎君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第六款第二項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第六款第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第六款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第六款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第六款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ大藏省所管歳出經常部第七款ヲ議題トナス

波多野傳三郎君（二百七十八番）ハ第七款第一項豫算委員ノ修正案ニ對シ左ノ修正動議ヲ提出ス

俸給及諸給ノ下「金貳拾六萬五千四百五圓」ノ十一字ヲ「金貳拾萬四千參百五圓」ノ十字ニ改ムヘシ

大岡育造君（十四番）ハ鳩山和夫君（二百八十三番）ハ波多野傳三郎君ノ修正動議ニ反對スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第七款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

波多野傳三郎君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第七款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第七款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第七款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第七款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ大藏省所管歲出經常部第八款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第八款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第八款第二項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ大藏省所管歲出經常部第九款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第九款第一項第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第九款第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定ス

ルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第九款第四項第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第九款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歲出經常部第十款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第十款第一項第二項第三項第四項第五項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歲出經常部第十一款ヲ議題トナス

豫算委員主査中野武營君（二百五十九番）ハ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

議長ハ第十一款第一項第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十一款第三項第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノ

ト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款第五項第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十一款第七項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第十一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歲出經常部第十二款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第十二款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十二款第二項第三項第四項第五項第六項第七項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十二款第八項第九項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歲出經常部第十三款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第十三款第一項第二項第三項ニ付テハ

原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十三款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歲出經常部第十四款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第十四款第一項第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十四款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歲出經常部第十五款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第十五款第一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十五款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歲出經常部第十六款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第十六款第一項第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十六款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歳出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル日本銀行課稅法案（石田貫之助君外三名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員伊藤德太郎君（二十三番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

田尻大藏次官肥田景之君（八十六番）ハ反對、片野東四郎君（四十六番）ハ贊成ノ演說ヲナス

片野東四郎君（四十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘキ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

片野東四郎君ノ動議ヲ採用スヘシ

可決

神鞭知常君（二百四番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ハ十八名トシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

高梨哲四郎君（二百六十九番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

鈴木萬次郎君（六十一番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ハ各部ヨリ一名ツヽヲ選出スヘシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

鈴木萬次郎君ノ動議ヲ採用スヘシ

否決

高梨哲四郎君ノ動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル日本銀行條例改正案（石田貫之助君外三名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシメ」

村松龜一郎君（二百十一番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ハ日本銀行課稅法案ト同一委員ニ付託スヘシ

本案提出議員石田貫之助君（百九十四番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

田尻大藏次官片岡直溫君（二百七十二番）ハ本案ニ反對スルノ演說ヲナス

議長ハ村松龜一郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時五十五分ナリ

衆議院議事錄

第四卷　第二十三

明治二十五年十二月二十四日(土曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

山縣司法大臣
渡邊大藏大臣

出席政府委員

田尻大藏次官
兒玉陸軍次官
伊藤海軍次官
清浦司法次官
久保田文部次官
西村農商務次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　教育上ニ關スル長谷川泰君ノ質問ニ對シ河野文部大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

一　五十嵐力助君神鞭知常君立川雲平君津田守彦君武者傳二郎君牛場卓藏君魚住逸治君熊谷孫六郎君安東九華君有友正親君愛澤寧堅君朝倉親爲君水落簡君鹽田奥造君ヨリ蠶業傳習所設置建議案ヲ、中村彌六君柴四朗君島田三郎君鈴木萬次郎君柏田盛文君山口千代作君ヨリ徵兵令中猶豫年限改正案ヲ、鈴木萬次郎君加藤淳造君長谷川泰君ヨリ下等手工學校設置建議案ヲ提出セラレタリ

野田陸軍監督長
横田司法省民刑局長
和田農商務省鑛山局長

一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

日本銀行課稅法案、日本銀行條例改正案審査特別委員

石田貫之助君　伊藤德太郎君　片野東四郎君　中島祐八君　片岡直溫君　村山龍平君　神鞭知常君　犬養毅君　田中源太郎君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ取引所法案審査特別委員長鹽田奥造君二百九番ヨリノ請求

ニ基キ本日ヨリ開會中ト雖モ會議ニ列席セサルコトヲ同委員ニ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

請願委員長高田早苗君二百九八番十左ノ報告ヲナス

一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スヘキモノト決議セリ

鍼治術取締ノ請願　一通

郡換ノ請願　一通

金祿公債證書下付ノ請願　一通

國寶保存法律制定ノ請願　一通

沖繩縣海底電線架設ノ請願　三通

十四大川治水費國庫支出ノ請願　二十二通

郡分合ノ請願　十通

千葉茨城兩縣管地換ノ請願　一通

千島事業保護ノ請願　一通

地租減輕ノ請願　一通

一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スヘキモノト決議ス但シ直ニ又ハ追テ特別委員ニ廻付スヘシト決議セリ

輸出稅全廢ノ請願　十一通

岩越鐵道布設ノ請願　六通

車稅廢止ノ請願　三通

最上川河身改修ノ請願　四通

四大川治水費ノ儀ニ付請願　一通

澱川治水費ノ儀ニ付請願　二通

下利根川治水費ノ儀ニ付請願　十通
信濃川治水費ノ儀ニ付請願　一通
北陸鐵道敷設線路延長ノ請願　一通
綿絲輸出稅免除ノ請願　一通
棉花輸入稅免除ノ請願　一通
第一期鐵道中央比較線中御殿場敷設ノ請願　一通
鐵道敷設起點ノ請願　一通
豐橋衞戍ヨリ中央線ニ聯絡スル鐵道敷設ノ請願　一通
和歌山鐵道比較線ノ請願　一通
生絲輸出稅全廢ノ請願　一通
左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スルヲ要セサルモノト決議セリ
北海道土地拂下規則改正ノ請願　一通
狩獵規則ニ關スル請願　三通
二十二年法律第十號改正ノ請願　二通
風水害ニ付酒稅減免ノ請願　一通
醬油稅減免ノ請願　一通
國稅特別處分ノ請願　六十六通
刑法及民法改正ノ請願　一通
土地貸借法制定ノ請願　一通

煙草稅則改正及大日本煙草
會社設置ノ請願　一通
僧侶兵役免除ノ請願　二通
質屋取締條例改正ノ請願　一通
小作法ヲ設クルノ請願　一通
小作條例制定ノ請願　三通
酒稅納期改正ノ請願　一通
遠洋漁業補助ノ請願　一通

議長ハ議事日程ニ掲載シタル明治二十六年度豫算案ノ會議ヲ開ク旨ヲ宣告シ陸軍省所管歲出經常部第一款ヲ議題トナス

豫算委員主査加藤政之助君（五十二番）ハ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

（犬養毅君（二百二十番）ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス）

議長ハ討論盡キタリト認メ第一款第一項第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第一款第三項第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第七項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歲出經常部第二款ヲ議題トナス

議長ハ第二款第一項第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款第三項第四項第五項第六項第七項第八項第九項第十項第十一項第十二項第十三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第十四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第十五項第十六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歲出經常部第三款ヲ議題トナス

議長ハ第三款第一項第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三款第三項第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第七項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第八項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第九項第十項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歳出經常部第四款ヲ議題トナス

議長ハ時已ニ豫定ノ時刻ニ達セルモ司法省所管歳出經常部ヲ議了スルマテ尚ホ引續キ議事ヲ延長スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ第四款第一項第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第四款第三項第四項第五項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

豫算委員主査加藤政之助君五十二番ハ第四款第十項ニ對シ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

野田陸軍監督長ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ第四款第六項第七項第八項第九項第十項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第十一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第十二項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第十三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歲出經常部第五款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第五款第一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歲出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ廣島縣第二區補闕選擧ニ當選シ本日參院セラレタル小田貫一君ヲ議院ニ紹介ス

議長ハ海軍省所管歲出經常部第一款ヲ議題トナス

豫算委員主査加藤政之助君二番ハ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

伊藤海軍次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第一款第一項第二項第三項第四項第五項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ海軍省所管歲出經常部第二款ヲ議題トナス

議長ハ第二款第一項第二項第三項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第七項第八項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第九項第十項第十一項第十二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第十三項第十四項第十五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第十六項第十七項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第十八項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ海軍省所管歲出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ司法省所管歲出經常部第一款ヲ議題トナス

清浦司法次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

豫算委員主査尾崎行雄君（百五十八番）豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第一款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第一款第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第三項第四項第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ第一款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第七項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ司法省所管歳出經常部第二款ヲ議題トナス

議長ハ第二項第三項第四項第五項第六項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款第七項第八項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ司法省所管歳出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ司法省所管歳出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル商法及商法施行條例中改正竝施行法律案（政府提出貴族院送付）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

山縣司法大臣ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル商法及商法施行條例中改正竝施行法律案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

野出鍋三郎君（二百九番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ野出鍋三郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル鑛業條例改正案（中村彌六君外四名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

本案提出議員中村彌六君（百六十九番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

西村農商務次官ハ本案ニ反對スルノ演說ヲナス

高田早苗君（二百九十番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ依ルヘシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

高田早苗君ノ動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十三年法律第八十四號改正案第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

明治二十三年法律第八十四號改正案審査特別委員長小笠原貞信君（百九十五番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

丸山名政君（二百七十四番）ハ原案ヲ贊成スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

野出鍋三郎君（二百九十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

引續キ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

否決

議長ハ先例ニ依レハ會議ハ本月二十五日ヲ以テ休ミ明年一月

十二月二十四日

八日ヨリ開クヘキモ右兩日ハ共ニ日曜日ニ該當スルニ付今二
十四日限リ會議ヲ休ミ明年一月九日ヨリ會議ヲ開クニ異議ノ
有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム
一　貴族院ニ於テハ今二十四日限リ會議ヲ休ミ明年一月九
日ヨリ會議ヲ開ク旨貴族院ヨリ通牒アリタリ
一　長谷場純孝君犬養毅君立川雲平君長谷川泰君ヨリ豫戒
令執行ニ關スル再質問ヲ政府ニ提出セラレタリ
一　長谷川泰君鈴木萬次郎君ヨリ關西ニ帝國大學ヲ新設ス
ル建議案ヲ、鵜飼郁次郎君ヨリ海底電線布設ニ關スル建
議案ヲ提出セラレタリ
一　日本銀行課稅法案、日本銀行條例改正案審査特別委員長
ニ片野東四郎君同理事ニ石田貫之助君當選セラレタリ
一　過刻ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ
商法及商法施行條例中改正竝施行法律案審査特別委
員
鳩山和夫君　三崎龜之助君　元田肇君　宮城浩藏君　山田東次君　關直彥君　小笠原貞信君　松田源五郎君　河島醇君

衆議院議事錄

第四卷　第二十四

鑛業條例改正案審査特別委員

高須峯造君
有友正親君
改野耕三君
植田理太郎君
長谷場純孝君
森本藤吉君
渡部芳造君
中村彌六君
角田眞平君

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時五分ナリ

衆議院議事錄第四卷第二十四

明治二十六年一月九日(月曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

大山陸軍大臣
後藤農商務大臣
渡邊大藏大臣

出席政府委員

田尻大藏次官
兒玉陸軍次官
伊藤海軍次官
久保田文部次官
西村農商務次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　兵庫縣第二區補闕選擧ニ於テ奥野小四郎君當選セラレタリ

一　北海道臘虎竝膃肭獸密獵ニ關スル加藤勝彌君外一名ノ質問ニ對シ後藤農商務大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

一　丸山名政君波多野傳三郎君ヨリ岐阜縣備荒儲蓄金支拂ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一　山田東次君長谷場純孝君立川雲平君ヨリ選擧干渉ニ關スル上奏案ヲ提出セラレタリ

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

河津遞信次官

北垣北海道廳長官

野田陸軍監督長

議長ハ兵庫縣第二區補闕選擧ニ當選シ本日參院セラレタル奥野小四郎君ヲ議院ニ紹介ス

議長ハ安岡雄吉君ヨリ病氣ノ爲四週間、小林乾一郎君ヨリ病氣ノ爲二週間ノ請暇書ヲ提出シタル旨ヲ告ケ之ヲ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

丸山名政君（二百七十四番）ハ其ノ政府ニ提出シタル岐阜縣備荒儲蓄金支拂ニ關スル質問ノ趣旨ヲ演說ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十六年度豫算案ノ會議ヲ開ク旨ヲ宣告シ文部省所管歲出經常部第一款ヲ議題トナス

豫算委員主査長谷川泰君（四十三番）ハ文部省所管歲出經常部全體ニ關シ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

議長ハ時將ニ豫定ノ時刻ニ達セントスルモ歲出經常部全體ヲ

議了スルマテ尚ホ引續キ議事ヲ延長スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

久保田文部次官ハ文部省所管歳出經常部全體ニ關シ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第一款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第一款第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第三項第四項第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ第一款第六項第七項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管歳出經常部第二款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第二款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

否決

議長ハ第二款第三項第四項第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ文部省所管歲出經常部第三款ヲ議題トナス

柏田盛文君（二百三番）ハ其ノ提出ニ係ル豫算修正案ノ趣旨ヲ辯明ス」

波多野傳三郎君（二百七十八番）ハ其ノ提出ニ係ル豫算修正案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ討論盡キタリト認メ第三款第一項第二項第三項第四項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三款第五項ニ付左ノ表決ヲ取ル

波多野傳三郎君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三款第六項ニ付左ノ表決ヲ取ル

波多野傳三郎君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

否決

柏田盛文君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三款第七項ニ付左ノ表決ヲ取ル

波多野傳三郎君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三款第八項ニ付左ノ表決ヲ取ル

波多野傳三郎君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

否決

柏田盛文君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三款第九項ニ付左ノ表決ヲ取ル

波多野傳三郎君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

否決

柏田盛文君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三款第十項第十一項第十二項第十三項第十四項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款總額ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ其ノ整理ヲ議長ニ委任シ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管歳出經常部第四款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第四款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管歳出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ其ノ整理ヲ議長ニ委任シ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歳出經常部第一款ヲ議題トナス

豫算委員主査中村彌六君百六十八番ハ農商務省所管歳出經常部全體ニ關シ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

西村農商務次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ第一款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第一款第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第四項第五項第六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歳出經常部第二款ヲ議題トナス

西村農商務次官ハ農商務省所管歳出經常部第二款以下ニ關シ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ第二款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定ス
ルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第二款第三項第四項第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委
員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第二款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定ス
ルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可
決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ農商務省所管歳出經常部第三款ヲ議題トナス
議長ハ討論ナキヲ認メ第三款第一項第二項第三項第四項第五
項ニ付左ノ表決ヲ取ル
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ第三款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可
決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ農商務省所管歳出經常部第四款ヲ議題トナス
議長ハ討論ナキヲ認メ第四款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ第四款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト
認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第四項第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歲出經常部第五款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第五款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第五款第二項第三項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第五款第四項第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歲出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ過刻ノ決議ニ依リ歲出經常部全體ヲ議了スルノ豫定サリシモ本日ハ茲ニ散會スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時四十五分ナリ

衆議院議事錄

第四卷　第二十五

明治二十六年一月十日(火曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

仁禮海軍大臣
渡邊大藏大臣

出席政府委員

林外務次官
田尻大藏次官
兒玉陸軍次官
伊藤海軍次官
久保田文部次官
西村農商務次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　内務省縣治局長大森鍾一君ハ内務省所管事務政府委員ヲ、海軍省第三局長心得海軍主計大監奈良眞志君ハ海軍省所管事務政府委員ヲ仰付ラレタル旨内閣總理大臣臨時代理井上内務大臣ヨリ通牒アリタリ

一　木曾川改修工事ニ關スル天春文衛君ノ質問ニ對シ井上内務大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

河津遞信次官
北垣北海道廳長官
大森内務省縣治局長
古市内務省土木局長
野田陸軍監督長
奈良海軍主計大監

一　關戸覺藏君色川三郎兵衛君ヨリ郡分合ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一　商法及商法施行條例中改正竝施行法律案審査特別委員長ニ鳩山和夫君同理事ニ三崎龜之助君、鑛業條例改正案審査特別委員長ニ中村彌六君同理事ニ高須峯造君當選セラレタリ

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

關戸覺藏君七十八番ハ其ノ政府ニ提出シタル郡分合ニ關スル質問ノ趣旨ヲ演說ス

議長ハ佐々木松坪君ヨリ病氣ノ爲三週間ノ請暇書ヲ提出シタル旨ヲ告ケ之ヲ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十六年度豫算案ノ會議ヲ

開ク旨ヲ宣告シ遞信省所管歳出經常部第一款ヲ議題トナス
豫算委員主査岡田孤鹿君二百七十五番ハ遞信省所管歳出經常部全體ニ關シ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス
議長ハ時已ニ豫定ノ時刻ニ達セルモ尚ホ引續キ議事ヲ延長スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
河津遞信次官ハ遞信省所管歳出經常部全體ニ關シ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス
議長ハ第一款第一項第二項第三項第四項第五項ニ付左ノ表決ヲ取ル
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第二款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ討論ナキヲ認メ第二款第一項第二項第三項第四項第五項ニ付左ノ表決ヲ取ル
豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ第二款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ
議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ
異議ナシ

議長ハ遞信省所管歲出經常部第三款ヲ議題トナス

工藤行幹君（百九十七番）高瀬藤次郎君（九十五番）ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第三款第一項第二項第三項第四項第五項第六項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ遞信省所管歲出經常部第四款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第四款第一項第二項第三項第四項第五項第六項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第四款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ遞信省所管歲出經常部第五款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第五款第一項第二項第三項第四項第五項第六項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第五款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ遞信省所管歳出經常部第六款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第六款第一項第二項第三項第四項第五項第六項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第六款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ遞信省所管歳出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ其ノ整理ヲ議長ニ委任シ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ外務省所管歳出臨時部第一款ヲ議題トナス

林外務次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ第一款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第一款第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ外務省所管歳出臨時部第二款ヲ議題トナス

柏田盛文君（二百三番）ハ第二款第一項ニ付原案ニ反對スルノ演說ヲナス

議長ハ第二款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ外務省所管歳出臨時部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ内務省所管歳出臨時部第一款第二款第三款第四款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第一款第二款第三款第四款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ内務省所管歳出臨時部第五款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第五款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ內務省所管歲出臨時部第六款ヲ議題トナス

古市內務省土木局長ハ內務省所管歲出臨時部第六款以下ニ關シ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ第六款第一項第二項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第六款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ內務省所管歲出臨時部第七款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第七款第一項第二項第三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第七款第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第七款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第七款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第七款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ內務省所管歲出臨時部第八款ヲ議題トナス

議長ハ第八款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二項第三項第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ內務省所管歲出臨時部第九款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第九款第一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第九款第二項第三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第九款第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第九款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ内務省所管歳出臨時部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歳出臨時部第一款第二款第三款第四款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第一款第二款第三款第四款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ大藏省所管歳出臨時部合計ニ付テハ決議ノ結果ナルヲ以テ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歳出臨時部第一款ヲ議題トナス

議長ハ第一款第一項第二項第三項第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歳出臨時部第二款ヲ議題トナス

議長ハ陸軍省所管歳出臨時部第二款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歳出臨時部第三款第四款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第三款第四款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歳出臨時部第五款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第五款第一項第二項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歳出臨時部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管歳出臨時部第一款ヲ議題トナス

太田實君（七十四番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

明治二十六年度豫算案ノ會議ハ茲ニ延會シ本日ノ議事日程第二ニ掲載シタル他ノ議事ニ移ルヘシ

否決

議長ハ海軍省所管歳出臨時部第一款ヲ議題トナス

豫算委員主査加藤政之助君（五十二番）ハ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

仁禮海軍大臣ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ時已ニ定刻ニ達セルモ尚ホ引續キ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

大岡育造君（八十四番）ハ其ノ提出ニ係ル豫算修正案ノ趣旨ヲ辯明ス」

杉田定一君（三十五番）ハ豫算委員ノ修正案ヲ、伊藤海軍次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

鈴木萬次郎君（六十一番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ中村彌六君（百六十九番）ヨリ衆議院規則第百二十七條ニ依リ記名投票ヲ以テ表決ヲ取ル旨ヲ告ク

議長ハ第一款第一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第二項ニ付記名投票ヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

佐々木正藏君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

出席總員　二百三十一名

可トスル者　七十九名

否トスル者　百五十二名

否決

原案ヲ採用スヘシ

出席總員　百八十二名

可トスル者　三十八名

否トスル者

否決

議長ハ第一款第三項ニ付テハ起立ヲ以テ表決ヲ取ル旨ヲ告ケ左ノ表決ヲ取ル

佐々木正藏君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ海軍省所管歳出臨時部第二款第三款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第二款第三款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

ルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ海軍省所管歳出臨時部第四款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第四款第一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第二項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ海軍省所管歳出臨時部第五款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第五款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ海軍省所管歳出臨時部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後九時十五分ナリ

衆議院議事錄

第四卷　第二十六

明治二十六年一月十一日(水曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

渡邊大藏大臣

出席政府委員

田尻大藏次官

兒玉陸軍次官

伊藤海軍次官

清浦司法次官

久保田文部次官

西村農商務次官

河津遞信次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　貴族院ヨリ左ノ通牒アリタリ

新聞紙條例改正案

右貴院提出案本院ニ於テ修正議決セリ依テ議院法第五十五條ニ依リ及回付候也

明治二十六年一月十日

貴族院議長侯爵蜂須賀茂韶

衆議院議長星　亨殿

一　野口駿君外三十名ヨリ刑法及民法改正ノ請願ヲ院議ニ付スヘキノ要求アリタリ

一　山田東次君外二名ヨリ其ノ提出ニ係ル選擧干渉ニ關スル上奏案提出者中ニ河野廣中君ヲ追加スル旨申出ラレタリ

一　千葉胤昌君ハ製鐵所設立ニ關スル建議案ノ提出者タルヲ取消ス旨申出ラレタリ

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ杉田定一君ヨリ實父大病ノ爲三週間、關直彦君ヨリ病氣ノ爲十日間ノ請暇書ヲ提出シタル旨ヲ告ケ之ヲ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ齋藤珪次君外十五名ヨリ岐阜縣羽栗郡西小熊村震災新設工事廢棄及同縣土岐郡土岐川河身改修工事停止ノ兩請願ヲ、

北垣北海道廳長官
野田陸軍監督長
松本鐵道廳部長
奈良海軍主計大監

犬養毅君外一名ヨリ九州炭坑業者ヨリ提出シタル請願ヲ至急審査セシムヘキコトヲ衆議院規則第百五十三條ニ依リ請求シタル旨ヲ告ケ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ只今ノ決議ニ依リ議長ニ於テ其ノ審査ノ期日ヲ一週間内ト定ムル旨ヲ宣告ス

議長ハ議事日程ニ掲載シタル明治二十六年度豫算案ノ會議ヲ開ク旨ヲ宣告シ司法省所管歳出臨時部第一款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第一款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ討論盡キタリト認メ第一款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

久保田文部次官ハ文部省所管歳出臨時部全體ニ關シ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

關シ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

豫算委員主査長谷川泰君（四十三番）ハ文部省所管歳出臨時部全體ニ

豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管歳出臨時部第一款ヲ議題トナス

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管歳出臨時部第二款ヲ議題トナス

長谷川泰君（四十三番）ハ原案ニ反對スルノ演說ヲナス

議長ハ第二款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第二款總額ニ付テハ決議ノ結果ナルヲ以テ原案ヲ否決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

ルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歳出臨時部第一款ヲ議題トナス

豫算委員改野耕三君（二百四十三番）ハ農商務省所管歳出臨時部全體ニ關シ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

議長ハ時已ニ豫定ノ時刻ニ達セルモ尚ホ引續キ議事ヲ延長スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

西村農商務次官ハ農商務省所管歳出臨時部全體ニ關シ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ第一款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歲出臨時部第二款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第二款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第二項第三項第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歲出臨時部第三款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第三款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歲出臨時部第四款ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第四款第一項第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

異議ナシ

議長ハ第四款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歳出臨時部第五款ヲ議題トナス

太田實君（七十四番）ハ原案ヲ賛成、中村彌六君（百六十九番）ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第五款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第五款總額ニ付テハ決議ノ結果ナルヲ以テ原案ヲ否決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歳出臨時部第六款ヲ議題トナス

中澤彦吉君（七十二番）ハ其ノ提出ニ係ル豫算修正案ノ趣旨ヲ辯明シ淺香克孝君（百五十八番）ハ中澤彦吉君ノ豫算修正案ヲ、坂本則美君（百十八番）ハ豫算委員ノ修正案ヲ賛成スルノ演說ヲナス

清水文二郎君（二百八十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ第六款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第六款第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

中澤彦吉君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

否決

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第六款第三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第六款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歳出臨時部第七款ヲ議題トナス

柏田盛文君（二百三番）ハ其ノ提出ニ係ル豫算修正案ノ趣旨ヲ辯明ス」

千葉胤昌君（二百十四番）ハ其ノ提出ニ係ル豫算修正案ノ趣旨ヲ辯明ス

議長ハ時已ニ定刻ニ達セルモ農商務省所管歳出臨時部全體ヲ議了スルマテ尚ホ引續キ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ第七款第一項第二項第三項第四項ニ付左ノ表決ヲ取ル

千葉胤昌君外一名ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第七款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第七款第二項第三項第四項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第七款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管歳出臨時部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時一分ナリ

衆議院議事錄

第四卷　第二十七

明治二十六年一月十二日(木曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

渡邊大藏大臣

出席政府委員

渡邊內務次官
田尻大藏次官
兒玉陸軍次官
伊藤海軍次官
久保田文部次官
西村農商務次官
河津遞信次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　不法ニ人民ヲ殺傷セル警察官ヲ在職セシムル件ニ關スル田中正造君ノ質問ニ對シ井上内務大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

一　小倉良則君ヨリ利根川治水上ニ關スル件、長谷川泰君ヨリ會計整理ニ關スル件、加藤喜右衛門君小野吉彦君ヨリ會計法無視事件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ丸山名政君ヨリ岐阜震災土木工事實地調査ノ請願ニ對シ至急審査セシムヘキコトヲ衆議院規則第百五十三條ニ依リ請求シタル旨及同君ヨリ右請願ニ連繫スル他ノ請願二通ニ對シテモ同一ノ請求アリタル旨ヲ告ケ之ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ取引所法案審査特別委員長代同理事太田實君ヨリノ請求ニ基キ本日ヨリ開會中ト雖モ會議ニ列席セサルコトヲ同委員ニ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

小倉良則君六十五番ハ其ノ政府ニ提出シタル利根川治水上ニ關スル質問ノ趣旨ヲ演説ス

長谷川泰君四十三番ハ其ノ政府ニ提出シタル會計整理ニ關スル質問ノ趣旨ヲ演説ス

加藤喜右衛門君十三番ハ其ノ政府ニ提出シタル會計法無視事件

ニ關スル質問ノ趣旨ヲ演說ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十六年度豫算案ノ會議ヲ開ク旨ヲ宣告シ遞信省所管歲出臨時部第一款ヲ議題トナス

豫算委員主査岡田孤鹿君（二百七十五番）ハ遞信省所管歲出臨時部全體ニ關シ豫算委員ノ修正案ニ付詳細ノ報告ヲナス

議長ハ第一款第一項第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一款總額ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ遞信省所管歲出臨時部第二款ヲ議題トナス

河津遞信次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ第二款第一項第二項第三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ遞信省所管歲出臨時部第三款ヲ議題トナス

松本鐵道廳部長ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ第三款第一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第二項第三項第四項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第三款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ遞信省所管歲出臨時部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歲出臨時部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歲出總計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ其ノ整理ヲ議長ニ委任シ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歲入經常部全體ヲ議題トナス

渡邊洪基君（七十番）　井上角五郎君（七十八番）　大坪利晉君（三十四番）　ハ第二款ニ付原案ヲ贊成、中野武營君（二百五十九番）　ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

村山龍平君（五番）　ハ左ノ動議ヲ提出ス

政府カ鳥獸獵規則ヨリ生スル稅ヲ豫算案ニ編成シテ之ヲ提出スルマテ豫算案ノ會議ヲ中止スヘシ

議長ハ村山龍平君ノ動議ヲ先決問題ト認メ之ヲ議題トナス旨ヲ宣告ス

粟谷品三君（六番）　ハ村山龍平君ノ動議ヲ贊成スルノ演說ヲナス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

村山龍平君ノ動議ヲ採用スヘシ

否決

田中源太郎君二百九十九番ハ第二款ニ付原案ヲ賛成スルノ演説ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ第一款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二款第一項ニ付左ノ表決ヲ取ル

豫算委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第一項第二項第三項第四項第五項第六項第七項第八項第九項第十項第十一項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第十二項第十三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第十四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款第十五項第十六項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四款第五款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入臨時部全體ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ第一款第二款第三款第四款第五款第六款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入臨時部合計ニ付テハ決議ノ結果ナルヲ以テ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入總計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ尾崎行雄君外二名ヨリ先決問題トシテ左ノ決議案ヲ提出シタル旨ヲ告ケ書記官長ヲシテ先ツ之ヲ朗讀セシメ其ノ決議案ヲ議題トナス

繼續費ハ乙號議案ヲ以テ一タヒ其總額及ヒ年度割金額ヲ定

ムト雖モ更ニ毎年之ヲ甲號議案ニ編入シ款項ニ分チ明細書ヲ添ヘテ議會ノ協賛ヲ經ルニ非サレハ如何ナル場合ニ於テモ之ヲ使用スルコトヲ得ス

尾崎行雄君百五十ハ其ノ提出ニ係ル決議案ノ趣旨ヲ辯明ス

渡邊大藏大臣神鞭知常君二百四番田尻大藏次官ハ尾崎行雄君外二名ノ決議案ニ反對、中野武營君二百五十九番ハ贊成ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ左ノ表決ヲ取ル

尾崎行雄君外二名ノ決議案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ乙號ノ會議ニ移ル旨ヲ告ケ第一第二第三ヲ聯貫シテ議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

佐々木正藏君外二名ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第五ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ年額明治二十六年度二十七年度ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ年額明治二十八年度二十九年度三十年度ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第六ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第七ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

中澤彥吉君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ年額明治二十六年度及二十七年度及二十八年度ノ末項ヲ除キ其ノ他ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ年額明治二十八年度ノ末項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ總額ニ付左ノ表決ヲ取ル

中澤彥吉君ノ豫算修正案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ丙號ノ會議ニ移ル旨ヲ告ケ其ノ全體ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スルモノノ會議ニ移ル旨ヲ宣告シ第一第二ヲ聯貫シテ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三第四ヲ聯貫シテ議題トナシ討論ナキヲ認メ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第五ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第六第七ヲ聯貫シテ議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第九ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第十一ヨリ第十七マテヲ聯貫シテ議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ第十八ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ豫算第一條第二條第三條第四條ヲ聯貫シテ議題トナス」

議長ハ第一條ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ其ノ整理ヲ議長ニ委任シ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二條第三條第四條ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ明治二十六年度特別會計豫算案ノ會議ニ移ル旨ヲ宣告シ大藏省所管全體ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ陸軍省所管全體ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ東京砲兵工廠大阪砲兵工廠ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ千住製絨所歳入第一款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出第一款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出第一款第二項第三項第四項第五項第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出第一款総額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ海軍省所管全體ヲ議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管帝國大學全體ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ歳入經常部第一款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第一款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第一款第四項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ歳入經常部第一款第五項第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第二款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入臨時部第一款ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入臨時部第二款ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ歳入臨時部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款第一項第二項第三項第四項第五項第六項第七項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款第八項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ歳出經常部第一款第九項第十項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出臨時部第一款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出臨時部第一款第二項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ歳出臨時部第一款第三項第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出臨時部第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ

修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出臨時部第二款ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ歳出臨時部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ資金部全體ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管高等師範學校全體ヲ議題トナス

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第一款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第一款第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款第一項第二項第三項第四項第五項ニ

付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ資金部全體ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管女子高等師範學校全體ヲ議題トナス

議長ハ歳入經常部第一款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第一款第二項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款第一項第二項第三項第四項第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款第六項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ資金部全體ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管高等商業學校全體ヲ議題トナス

議長ハ歳入經常部第一款第一項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第一款第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第二款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入臨時部第一款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款第一項第二項第三項第四項第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款第六項第七項第八項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出臨時部第一款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ資金部全體ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管第一高等中學校全體ヲ議題トナス

議長ハ歳入經常部第一款ニ付テハ多數ヲ以テ波多野傳三郎君外三名ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入經常部第二款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳入合計ニ付テハ修正決議ノ結果ナルヲ以テ其ノ整理ヲ議長ニ委任シ之ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第一款ニ付テハ多數ヲ以テ波多野傳三郎君外三名ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ歳出經常部第二款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ資金部全體ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ時已ニ定刻ニ達セルモ豫算案ヲ議了スルマテ尚ホ引續キ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ文部省所管第二高等中學校全體ヲ議題トナス

議長ハ歳入歳出經常部全體ニ付テハ多數ヲ以テ柏田盛文君ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ資金部全體ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スル

ニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管第三高等中學校全體ヲ議題トナシ多數ヲ以テ波多野傳三郎君外三名ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管第四高等中學校全體ヲ議題トナシ多數ヲ以テ柏田盛文君ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管第五高等中學校全體ヲ議題トナシ多數ヲ以テ柏田盛文君ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管山口高等中學校鹿兒島高等中學造士館全體ヲ聯貫シテ議題トナシ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管東京工業學校全體ヲ議題トナシ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管東京美術學校全體ヲ議題トナシ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管東京音樂學校全體ヲ議題トナシ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管東京盲唖學校全體ヲ議題トナシ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管東京圖書館全體ヲ議題トナシ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ農商務省所管全體ヲ議題トナシ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ遞信省所管全體ヲ議題トナス

松本鐵道廳部長ハ遞信省所管全體ニ關シ原案ヲ、中野武營君（二百五十九番）、岡田孤鹿君（二百七十五番）ハ豫算委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ官設鐵道歲入第一款ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ官設鐵道歲出第一款第一項第二項第三項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議

ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ官設鐵道歳出第一款第四項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ官設鐵道歳出第一款第五項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ官設鐵道歳出第一款第六項ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ官設鐵道歳出第一款第七項ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ官設鐵道歳出第一款總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ電信燈臺用品製造所全體ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正アル部分ハ其ノ修正案ニ、修正ナキ部分ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ乙號ニ移ル旨ヲ告ケ其ノ全體ヲ議題トナス

議長ハ第一ノ年額明治二十六年度二十七年度ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一ノ年額明治二十八年度二十九年度三十年度ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第一ノ總額ニ付テハ多數ヲ以テ豫算委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第三ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四ニ付左ノ表決ヲ取ル

原案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ各特別會計豫算第一條第二條ヲ聯貫シテ議題トナシ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ明治二十六年度豫算案ノ逐項會議ハ茲ニ終結シタル旨ヲ告ケ憲法第六十七條ニ關スル費項ニ付本院ノ修正決議ニ對シテハ先例ニ依リ議長ニ於テ本院ヲ代表シ政府ノ同意ヲ求ムルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時二十五分ナリ

衆議院議事録

第四巻　第二十八

明治二十六年一月十三日(金曜日)

午後一時開場

出席政府委員

渡邊內務次官
田尻大藏次官
清浦司法次官
北垣北海道廳長官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　會計整理ニ關スル長谷川泰君ノ質問ニ對シ渡邊大藏大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

一　貴族院ニ於テハ本院送付ニ係ル鐵道公債會計法案、官設鐵道用品資金會計法案ヲ可決シ、明治二十二年法律第十

二號廢止法律案、市制追加法案ヲ否決シタル旨貴族院ヨリ通牒アリタリ

一　岡崎運兵衞君佐々木善右衞門君木佐德三郎君清水文二郎君佐々田懋君ヨリ島根縣下石見國濱田港ニ於テ朝鮮國貿易ニ關スル船舶出入及貨物積卸許可法案ヲ提出セラレタリ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル十四大川治水費國庫支出ノ請願ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

請願委員理事淺香克孝君（百五十八番）ハ委員長ニ代リ十四大川治水費國庫支出ノ請願ニ關シ特別ノ報告ヲナス

工藤行幹君（百九十七番）ハ反對、齋藤良輔君（二百四十番）ハ贊成ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ左ノ表決ヲ取ル

本請願ヲ採擇スヘシ

議長ハ可決ノ宣告ヲナシタルニ異議ノ申立アリタルヲ以テ氏名點呼ヲ行ハシム

出席總數　百二十名

可トスル者　五十九名

否トスル者　六十一名

否決

議長ハ議事日程ニ揭載シタル海底電線架設ノ請願ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

大島信君（六十九番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

海底電線架設ノ請願ハ海底電線布設ニ關スル建議案ヲ議了シタル後之ヲ議事ニ付スヘシ

否決

請願委員理事淺香克孝君百五十八番ハ委員長ニ代リ海底電線架設ノ請願ニ關シ特別ノ報告ヲナス

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本請願ヲ採擇スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル千島事業保護ノ請願ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告ス

請願委員山田泰造君百六十六番ハ千島事業保護ノ請願ニ關シ詳細ノ報告ヲナス

大坪利晋君三十四番工藤行幹君百九十七番ハ反對、山田泰造君百六十六番ハ贊成ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ左ノ表決ヲ取ル

本請願ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル登記法改正法律案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ第一條ヲ議題トナシ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

野出鋿三郎君二百九十三番ハ原案ヲ、元田肇君百四十一番ハ特別委員ノ修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ標題ニ付左ノ表決ヲ取ル

特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第一條第一項第二項ニ付テハ特別委員ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

第一條第二項ノ次ニ一項ヲ加フル特別委員ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ第二條ヲ議題トナシ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

元田肇君（百四十一番）ハ其ノ提出ニ係ル修正案ノ趣旨ヲ辯明ス

松澤光憲君（百八十五番）ハ原案ニ反對、齋藤良輔君（二百四十番）ハ贊成ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタリト認メ左ノ表決ヲ取ル

元田肇君ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

原案ヲ採用スヘシニ至ラサルモ本日ハ茲ニ散會スルニ異議ノ可決

議長ハ時未タ定刻ニ至ラサルモ本日ハ茲ニ散會スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ延會ヲ命シ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時五十五分ナリ